

令和8年度 災害時学校支援チームみやぎ（MIRAI）養成研修会 開催要項

1 目 的

大規模な災害の発生に伴う、被災地において予想される学校教育の混乱の解消に向けて、被災自治体の要請に基づき、教育復興を支援する「災害時学校支援チームみやぎ」の構成員候補者が、支援に向けた高い意識と専門的知識や実践的対応能力を身に付けられるよう、本研修会を開催する。

2 主 催 宮城県教育委員会

3 対 象

- (1) 管理職・講師を除く教職員（主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員、実習助手等）及び教育機関の職員のうち、以下の者を対象とする。
- ア 学校防災に意欲を持ち、条件が整えば被災地支援に赴く意思がある者
 - イ 日常における学校での防災活動及び地域の防災活動に積極的に参加している者
 - ウ 東日本大震災等の災害で学校再開に関わった経験のある者（極力）
- (2) 令和7年度以前の養成研修会を修了していない受講者

4 研修日程・内容

(1) 養成研修会Ⅰ

会場：マルホンまきあーとテラス、石巻市震災遺構大川小学校

日程：令和8年8月27日（木） 午前9時30分から午後4時10分まで

9:10 9:30	9:40	10:00	10:45	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	15:10	16:10
受付	オリエンテーション	講義 「宮城県の防災教育」 保健体育安全課 学校安全・防災班	講義 「被災地における学校支援の意義」 多賀城高等学校 教諭 津守 大智 氏	休憩	講義・演習 「被災地の支援に赴く準備（仮）」 宮城教育大学 講師 林田 由那 氏	休憩	移動 映像視聴 「東日本大震災 宮城県石巻市災害記録」 ※移動中のバス車内で視聴	視察 「旧大川小学校訪問」 大川伝承の会 佐藤 敏郎 氏	休憩	移動 バスにて諸連絡
マルホンまきあーとテラス						石巻市震災遺構大川小学校				

(2) 養成研修会Ⅱ

開催形式 オンデマンド動画配信による映像視聴

配信期間 養成研修Ⅰ終了後、養成研修Ⅲ開催までの間

研修内容 「災害時の宮城県における応援・受援体制（仮）」（講師：復興・危機管理部）

※視聴方法や配信期間等の詳細は、養成研修会Ⅰ終了後に連絡する。

なお、映像を視聴してのレポートを提出することとする。

(3) 養成研修会Ⅲ

会場 東北大学災害科学国際研究所 多目的ホール

日程 令和8年12月24日(木) 午前9時30分から午後3時30分まで

9:00 9:30		12:00		13:00 15:00	
受付	オリエンテーション	講義・演習 「児童生徒への支援～心のケアを通して～」 東北医科薬科大学 医学部 精神科学教室 病院准教授 福地 成 氏	休憩	講義・演習 「被災した学校への支援方法を考える (学校再開への課題解決・避難所開設支援等)」 宮城大学 准教授 金野 智津 氏 仙台第二高等学校 養護教諭 加藤 尚子 氏 涌谷町立月将館小学校 教頭 高橋 暁寛 氏 山元町教育委員会 主任主査 松本 圭輔 氏	閉講式・諸連絡
	東北大学災害科学国際研究所				

5 その他

(1) 準備物

- ☐ みやぎ学校安全基本指針(平成24年10月)
- ☐ みやぎ学校安全基本指針【追補版】(令和3年4月)
- ☐ 学校再開ハンドブック
- ☐ 筆記用具
- ☐ 昼食

データ又は紙媒体でご準備ください。
※当課HPからダウンロード可能です。

☐ 8月27日は屋外での活動もあるため、動きやすい服装、熱中症防止のため帽子、水分等を持参

(2) 養成研修会Ⅰ・Ⅲについては、年度内の受講が望ましいが、都合がつかない場合は次年度の受講も可能である。

(例)

令和8年度(養成研修会Ⅰ受講及び映像視聴による研修)＋令和9年度(養成研修会Ⅲ受講)

(3) 養成研修会の受講を修了した者は、派遣候補者名簿に掲載され、災害発生時には要請に基づき、県内外の被災した学校の再開支援や児童生徒等の心のケアなど、復興支援活動に当たります。

(4) 問合せ先

宮城県教育庁保健体育安全課 学校安全・防災班 齋

電話：022-211-3669

FAX：022-211-3796

E-mail：hokenaa@pref.miyagi.lg.jp